

# 順天堂医院 ニュース 2005

## NO.14

### アスベスト・中皮腫外来開始！



今、社会的にセンセーショナルな「アスベスト・中皮腫」に関する早期診断・治療を目指したチーム医療を8月25日に大学病院として初めて開始しました。

早期診断のための検査キットの共同開発・研究と呼吸器内科・外科が一体となり、毎週木曜日の午後(予約制)呼吸器外来にて診療しています。

#### 新任教授紹介

8月1日付けで呼吸器内科教授を拝命いたしました。当科においては、専門のスタッフによる気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、間質性肺炎、サルコイドーシス、慢性呼吸不全、リンパ脈管筋腫症に対する専門外来のほか、禁煙指導を行う禁煙外来を展開しております。私の専門である肺がんに対しては外来化学療法を積極的かつ安全に推進し高い診療実績を上げております。また、アスベスト・中皮腫に対しては呼吸器外科とチームを組んだ診療体制を取っており早期診断法の確立を目指しています。「親切でわかりやすい病状説明」と「患者さまのQOL向上」をモットーに、呼吸器外科や放射線科とも連携し最新治療を提供しております。医局員一同、更なる「高い診断率と治療成績」を目指して努力して参る所存でございます。呼吸器関係でお困りの方はどうぞお気軽にご相談ください。



呼吸器内科 教授  
高橋 和久

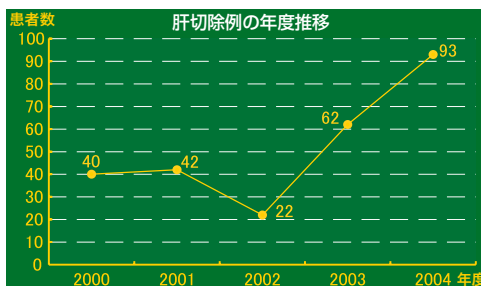
# がん治療の最前線シリーズ

## 肝がん、胆道がんに対する新しい治療法

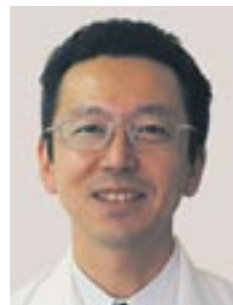
肝・胆・膵外科では肝臓がん、胆道がん、膵臓がん等の悪性疾患に対して積極的に手術治療を行っています。

肝細胞がんや転移性肝がん、肝門部胆管がんで腫瘍が進行し大量肝切除が必要な症例に対しては術前門脈塞栓術という工夫をして、さらには根治性も高めることが可能となりました。何より肝切除は安全性をモットーに行っており、最近200人の患者さまへの肝切除で輸血を必要とした頻度は4%です。

さらに川崎誠治教授の豊富な経験に基づき、平成15年7月より肝がん、肝硬変、先天性胆道閉鎖症などに対する生体肝移植も行っております。また、平成16年1月よりC型肝炎に合併した肝がんに対しても保険適用となり、積極的に肝移植を行っております。従来、肝機能不良のため手術治療が不可能であった症例でも肝移植によりがんを根治できる可能性が高くなりました。



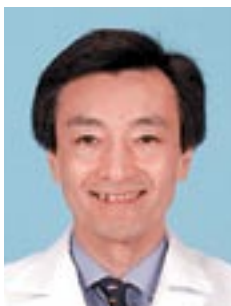
肝・胆・膵外科 教授  
川崎 誠治



肝・胆・膵外科 医局長  
三輪 健

## 頭頸部がん治療はあわせワザで一本！

頭頸部に発生する悪性腫瘍は様々な種類があり、それに応じて治療法の選択も異なります。最近では患者さま一人ひとりにあった治療法を選択・組み合わせしていく時代になってきました。治療法の選択・組み合わせとして手術、放射線、化学療法などがあります。今回は放射線科と共同で行っている化学療法+1日2回の放射線療法を紹介します。この治療は放射線をよく効きやすくするための薬を週1回点滴し、放射線治療を1日2回行う組み合わせです。手術が困難な症例でも約80-90%に効果があり、70%で腫瘍消失といった高い効果を上げています。手術療法との組み合わせなどで更なる治療成績向上を目指して日夜努力しています。機能温存を図りつつ頭頸部がん治療、あわせワザで一本。



耳鼻咽喉・頭頸科 教授  
池田 勝久



耳鼻咽喉・頭頸科 医局長  
榎本 冬樹

## 小児がん

順天堂大学小児科・思春期科

小児がんは治る病気といわれてはや20年近くが経ちます。しかし、受けた治療による長期的な副作用である晩期障害が問題となってきました。順天堂では、日本で先駆けて、治療を終えた子供たちを支援するためフォローアップ外来を約10年前に開設しました。この外来は治療を終了した16歳以上の子供たちを対象に、毎月第2木曜日午後総合診療科の外来で行われております（要予約）。また、治療の進歩と平行して、本人のみならず兄弟、両親にも様々な問題が生じています。小児トータルケアカンファレンスでは小児科医師、看護師のみならず、緩和ケアセンター、医療福祉相談室、音楽療法士など子供と関わりのある様々な部署の方々が参加し、あらゆる方面から子供や家族の問題解決にむけた話し合いをしています。治療を受ける子供たちによりよい治療環境を提供し、子供や家族にやさしく高度な医療の実践を目指しています。

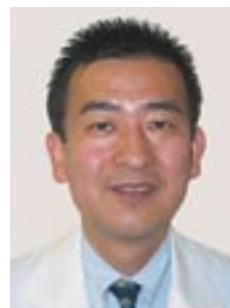
## 大腸がん治療

現在、大腸がんは急激に増えていますが、早期に治療すれば治る確率の高いがんの一つでもあります。当科では「早く見つけ早く対処する」ために、内視鏡検査を第一選択として早期発見を心がけています。腺腫、早期がんに対しては、外来でも施行可能な内視鏡下粘膜切除術を優先しており、年間約500例以上実施しています。進行がんの第一選択は手術であり、年間約200例施行しています。患者さまの状態により、侵襲の少ない腹腔鏡下手術、また下部直腸がんに対しては神経・肛門括約筋温存術も積極的に行っています。根治術不能あるいは再発症例には、新しい抗がん剤「オキサリプラチン」等を用い、QOLを考慮した外来化学療法も行っています。

腹痛、下血、便秘等でお困りの方は是非一度受診されてみてください。



大腸・肛門外科 教授  
鎌野 俊紀



大腸・肛門外科 講師  
坂本 一博

## 皮膚科におけるがん治療について

当科では、がん治療も積極的にこなっています。皮膚の構造は表面から順に表皮、真皮、皮下組織と分けられ、また皮膚付属器、すなわち毛、汗腺、皮脂腺が存在します。それぞれから発生するがんは全く性質が異なるため、皮膚がんには多くの種類があります。私たちは、皮膚症状をまず肉眼的に診察して、必要に応じてその一部を切り取り、詳細に検討して診断を確定します。皮膚がんと診断されれば、多くの場合、その種類に応じて必要な切除範囲を決定した上で手術を行います。また、その進行度に応じて最新の抗がん剤治療、放射線治療を併用いたします。手術については広汎切除、皮膚移植術による修復、リンパ節郭清術まで、皮膚がん治療におけるほぼすべての治療方法が対応可能です。

ご心配の方は、いつでもご相談ください。



皮膚科 教授  
池田 志孝



皮膚科 腫瘍診担当  
光石 幸市

## 形成外科における「がん治療最前線」

形成外科では乳がんによって乳房を失ってしまった患者さまに対し、乳房再建術を行っております。

乳がんの手術を受ける際に患者さまには乳房再建術という選択があることを知っておいていただきたいと思っております。乳房再建術とは、失った乳房を何らかの方法で作り出す手術です。

形成外科で行う再建には、人工乳房を使用するものと自己の組織を移植する方法の2つがあります。

どの方法を用いるかは受けられた乳がん手術の大きさ、種類、術後に残存した組織の量、反対側の乳房の大きさや形、術後の補助療法、皮膚と筋肉の状態などを考慮し決定いたします。

人工乳房を使用する方法としては、組織拡張器(ティッシュ・エキスパンダー)を挿入してから人工乳房に置換する方法があります。手術は乳房切除術の傷跡に切開を加え皮膚と筋肉の下に組織拡張器を挿入します。組織拡張器を留置した後、外来受診時に生理食塩水を徐々に皮膚の外から注射器で入れていきます。十分に皮膚が引き延ばされ人工乳房が入るスペースができたなら、再度手術にて組織拡張器を取り出し人工乳房と入れ替えます。期間はだいたい3～6ヶ月くらいかかります。

自己の組織を移植する方法としては、腹直筋(おなかの筋肉)を皮膚と一緒に採って、乳房切除された場所へ移動させる方法があります。腹直筋の代わりに広背筋を移動させる方法もあります。これらは約2週間の入院を要します。

いずれの場合にも患者さま一人ひとりに対しどの手術が適切かを形成外科専門医がご相談にのりますのでどうぞ形成外科外来を受診ください。



形成外科  
杉野 宏子

# 診療科トピックス

## 加齢に伴う変形性膝関節症(OA)の運動療法の有効性について

変形性膝関節症とは、中高年以上、特に55歳以上の女性に多くみられる膝の疾患で、進行性の関節軟骨の摩耗(消失)が主たる病態です。

主症状は膝の痛みで運動時、特に歩行時に強くみられます。この痛みは歩き出しや階段登り下りですよくなります。病気の進行に伴い、関節の動きもわるくなり、例えば正座ができにくくなったりします。

このような変形性膝関節症の症状でお困りの時は整形外科・スポーツ診療科の専門医に相談するとよいでしょう。治療は、痛みに対しては消炎鎮痛剤や湿布、外用薬の処方などがありますが、近年注目されているのが運動療法です。自宅で手軽に行うことができ、安全で、短時間で行うことができます。

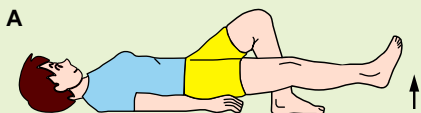
順天堂医院整形外科・スポーツ診療科でお勧めしている運動療法を紹介いたします。AとBに関しては下肢を床から約10~30cm程度挙上、それぞれの位置で5秒間保持し、約3秒の休みを入れ20回継続、これを両側で行います。これらを1セットとして朝夕2セット行ないます。

運動療法で大切なことは続ける、ということです。ご不明な点がありましたら、整形外科・スポーツ診療科の医師にご相談ください。

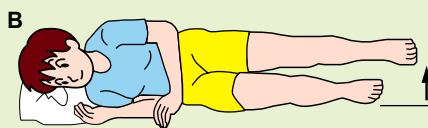


整形外科・スポーツ診療科 教授  
黒沢 尚

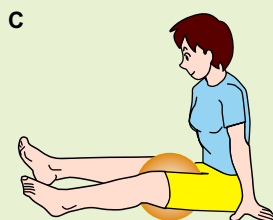
### 膝OAに対する筋力強化訓練



床から10cmのところまで上げ、5秒間保ち、ゆっくり降ろす。



膝を伸ばしたまま床から30cmのところまで上げ、5秒間保ち、ゆっくり降ろす。



ボールの重心を両大腿部で5秒間押す。ボールは床につけて行う。

A: 仰臥位で足関節自動背屈と同時に行う下肢伸展挙上

B: 仰臥位、膝伸展位で行う肢関節外転

C: 仰臥位、膝関節軽度屈曲位で両大腿部にボールを挟む肢関節内転

## 生活習慣病シリーズ (2)

### 循環器系 生活習慣病としての動脈硬化の予防のため早めの対策が大事です。

高血圧、脂質代謝異常(高脂血症)、糖代謝異常(糖尿病)などの「生活習慣病」は、動脈硬化の重大な危険因子であることが知られています。さらに最近、内臓脂肪の蓄積が原因で軽い高血圧、脂質代謝異常、糖代謝異常を合併した「メタボリックシンドローム(代謝異常症候群)」が、日本人において狭心症や心筋梗塞、脳血管障害の大きなリスクでありその発症を増加させ、「死の四重奏」とも言われています。

このような「生活習慣病」の予防には、適切な食生活と運動、体重のコントロール、禁煙、ストレスの除去などに普段から心がけることが必要です。また健康診断などで、肥満、血圧・血糖値・悪玉(LDL)コレステロール・中性脂肪などが高い、善玉(HDL)コレステロールが少ない等指摘された場合は症状がなくとも早めの治療が大事ですので、一度循環器内科や代謝・内分泌内科にご相談ください。



循環器内科 教授  
代田 浩之



循環器内科 医局長  
戸叶 隆司

### 糖尿病 生活習慣病としての糖尿病

なぜ、糖尿病になると血糖値があがるのでしょうか？ 私たち糖尿病・内分泌内科ではこの疑問に素直に向かい合うことにより糖尿病の治療、研究を進めて参りました。当院糖尿病・内分泌内科の歴史はまだ10年あまりと短いにもかかわらず、食事・運動指導からインスリン注射療法に至るまで順天堂方式とも呼ばれるほど国内、国外から確固たる評価をいただいております。これにより軽症から重症のいかなる糖尿病患者さまにも満足が頂ける治療を展開しています。現在1週間の教育入院プログラムもご利用頂け、すばやく、確実な血糖コントロールを図ることが可能です。健康診断などで少しでも血糖値や尿糖などの異常を指摘された方は是非早めに当科の扉をたたいてみてください。



糖尿病・内分泌内科 教授  
河盛 隆造



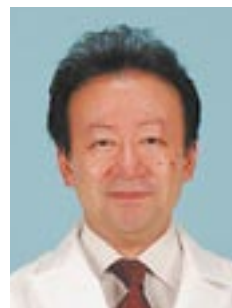
糖尿病・内分泌内科 医局長  
弘世 貴久

## 脳内 生活習慣病としての脳梗塞

近年、日本人の脳卒中による死亡率は低下していますが、脳梗塞の有病率は増加傾向を示しています。脳梗塞の危険因子は、高血圧、耐糖能異常、高脂血症、喫煙、多量の飲酒といった生活習慣と、心疾患や加齢現象による心房細動があります。脳梗塞の発症および再発を予防するためには、生活習慣を管理することが大切です。不規則な生活、ストレス、睡眠不足、過労は血圧を上げるホルモンを出しやすくし、動脈硬化を進行させます。適度な運動、水分を十分に取り脱水を防ぐ、暴饮暴食をしない、禁煙といった生活管理により脳梗塞の予防が出来ます。また、脳ドックで見つかる無症候性脳梗塞と頸動脈病変も脳梗塞の危険因子ですので、生活習慣病を持つ場合には、脳神経内科で頭部MRI検査と頸動脈超音波検査を受けていただけます。



脳神経内科 教授  
水野 美邦



脳神経内科 講師  
ト部 貴夫



### 禁煙外来について

喫煙をやめたい方を支援するための外来です。喫煙は、慢性閉塞性肺疾患、肺がん等の呼吸器病のみならず、動脈硬化を基盤とする様々な病気の危険因子です。禁煙することにより、喫煙関連健康被害を予防し健康的に暮らすことができます。従来は精神論的方法で禁煙をめざしたため失敗率がたかく、挫折感や罪悪感が残り、禁煙はつらいものでした。現在は、喫煙はニコチン中毒という一種の薬物依存症であると理解され、ニコチン貼付剤による8週間の代替治療により無理なくたばこをやめることが出来ます。たばこをやめたい方は、是非、ご相談ください。

なお、診療は予約制で毎週水曜日の午後2時～3時30分となり、自費診療となります。(詳細は呼吸器内科外来でお尋ねください。)



呼吸器内科 講師  
瀬山 邦明



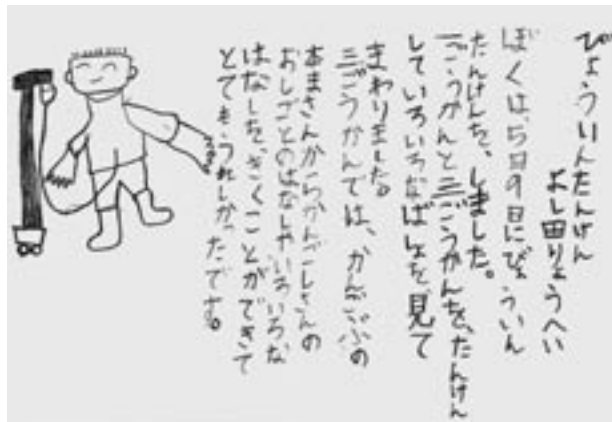
1号館10階A病棟は小児外科・小児泌尿生殖器外科の病棟です。患者さまのなかには、学校(小・中学校)に通えなくなる子どもたちがいます。退院後、通学が容易にできるように、病院での訪問学級を実施しています。

子どもたちは入院中、北養護学校に入学することになります。

子どもたちが楽しく授業が受けられるように、症状に合わせて先生方は工夫を凝らしています。

5月9日に病院探検を行いました。

吉田諒平君(8歳)の探検記事を紹介します。



## 医療福祉相談室ニュース

### 医療機関の機能(特徴)について

当院は**特定機能病院**で、高度な医療を提供する役割を担っています。当相談室では、当院で治療が終了し、その後の療養先のご相談を受けることがあります。今回は、機能別にどのような医療機関があるのかをご紹介します。

- ・ 地域での開業医(かかりつけ医)
  - ・ 一般病棟…治療を目的とした病棟
  - ・ 療養病棟…長期に入院し、療養を目的とするもの
  - ・ 回復期リハビリテーション病棟…発症後3ヶ月以内の脳血管疾患、脊髄損傷などのリハビリテーションを目的とするもの
  - ・ 特殊疾患療養病棟…重度の意識障害者や多発性硬化症などの神経難病の方の療養を目的とするもの
  - ・ 緩和ケア病棟(ホスピス)…なおることを目的とした治療に反応しなくなった方に対する、痛みの緩和、精神的な不安の緩和を中心とした療養を目的とするもの
- 今は、ひとつの医療機関で医療が完結するという時代ではなく、さまざまな医療機関と連携をとっていくことが必要です。





## 薬剤部ニュース



### おくすり相談コーナーのご紹介

おくすりは正しく使って初めて有効で安全なものになります。

薬剤部では、おくすりの飲み方、使い方、保存方法、副作用、飲み合わせ等について薬剤師がご相談に応じております。

外来患者さまには「お薬相談コーナー」を設置して、専任の薬剤師が相談に応じております。場所は1号館1階薬お渡しカウンター向かって右側にあります。

受付時間は月曜日から金曜日の午前9時から午後5時および土曜日の午前9時から午後1時（祝祭日・第2土曜を除く）です。

どうぞお気軽にご相談ください。



## 栄養部ニュース

### 医食同源

第2回目はたんぱく質についてです。

人間の体重の約20%がたんぱく質と言われ、筋肉・皮膚・血液・髪の毛や酵素・ホルモン等が食事で摂った肉や魚・豆類から作られます。

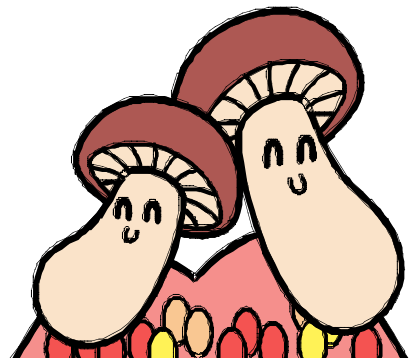
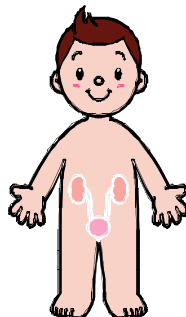
たんぱく質を分解すると20種類のアミノ酸から構成されていることが解ります。中でも8種類（乳幼児は9種類）は必須アミノ酸と言われ、体の中で作れないため食べ物から摂る必要があります。

アミノ酸には前記他に「体力アップ」「各組織構成」「脂肪燃焼」「集中力アップ」「免疫力アップ」の5つの機能があります。

たんぱく質が体で利用されると、窒素酸化物（車と言う排気ガス）が発生し、腎臓から排泄されます。このため、腎機能が落ちた方はたんぱく質の制限が必要となりますので主治医からの指示量を守りましょう。

栄養部では腎機能が悪い方の病状進行を遅らせるため、食品の組み合わせや美味しく食べるお手伝いを栄養教室や個別食事指導を通して行っています。

担当医にご相談の上お申込みください。次回は脂質について考えましょう。



# 学部ニュース

## 医学部

順天堂は天保9年(1838年)に学祖佐藤泰然が設立した、今につながる日本最古の西洋医学塾です。

本医学部は、病む人の立場に立った感性豊かな「人間医師」の育成を教育目標とし、6年間で日々進歩する医学の知識や技術の基礎を自然に学べる教育環境、スタッフを整えています。過去5年間の国家試験合格率の平均順位も全国80校中第3位をキープしております。

今年度の入試は従来からの一般入試に加えて、国語、社会も加えた5教科センター試験方式を導入しております。本学に入学することで、教育・研究・診療に活躍する医師となり、社会に貢献していただきたいと思えます。

多くの優秀な受験生を募集していますので、是非皆さんのチャレンジをお待ちしています。詳細は下記ホームページを参照してください。

<http://www.juntendo.ac.jp>

## スポーツ健康科学部

### 平成18年度入学試験日程を決定 今年度よりAO入試を導入

平成18年度のスポーツ健康科学部の試験日程が次のとおり決定しました。少子化で志願者減少傾向の中、平成18年度入学試験においては、AO入試(特別選抜)を新たに導入することになりました。求める人材像は、順天堂大学の「建学の精神」・「教育方針」を理解し、順天堂大学を第1志望とする人で、スポーツと健康の科学やスポーツ関連のマネジメントに強い関心を持っている人、あるいは将来、スポーツ健康科学の分野で指導者や起業家として活躍したい人です。多くの可能性を秘めた優秀な受験生の来学を心から願ってやみません。

詳細は下記ホームページを参照してください。

<http://www.sakura.juntendo.ac.jp/>

平成18年度スポーツ健康科学部入学試験日程

	スポーツ健康科学部		
	AO入試(特別選抜)	推薦入試 編入学試験	一般入試
願書受付期間	H17/9/20(火) ~H17/9/30(金)	H17/11/ 4(金) ~H17/11/15(火)	H18/1/11(水) ~H18/1/30(月)
試験日	H17/10/ 7(金) 一次(書類)選考結果通知 H17/10/14(金) 二次(面接)選考	H17/11/22(火)	H18/2/6(月)・2/7(火)
合格発表	H17/10/24(月)通知	H17/11/29(火) 10:00	H18/2/13(月) 10:00

## 医療看護学部

入学定員が200名に倍増されます!!

医療看護学部は看護師、保健師、助産師を育成しています。初代の看護師長杉本かねは日本で最初の師長とされ、2代目堂主佐藤尚中が明治6年に招きました。杉本かねは大変優れた方で、看護師長としての後輩への看護教育は高く評価されています。

本学部の特徴は、「医学部」、「スポーツ健康科学部」と「医療看護学部」の3学部がよく協力連携して教育研究に当たっていることです。順天堂には質の高い看護実践能力を養うにふさわしい、全体で3000床を越す医学部附属6病院があります。この6病院は特定機能病院、地域医療に貢献する病院、ドクターヘリコプター使用の救命救急医療に貢献する病院、精神医療中心の病院などの特長があり、学生は教育目標にあった看護実習が出来ます。また、保健所での実習、在宅ケアの実習なども行っています。当然、将来は就職も可能です。

なお、今年の看護師、保健師、助産師の国家試験の合格率は夫々99%、97%、100%で就職率は100%です。

本学部の入学定員は現在100名ですが、平成18年度から200名へと定員増を申請中であり、より多くの優秀な看護職者を育てるべく一層の発展をめざしています!

多くの受験生が奮ってご応募くださるようお願いいたしております。入学のご案内はホームページをご覧ください。

<http://www.nurs.juntendo.ac.jp>



## 順天堂医院の今昔



明治初期の御茶ノ水の順天堂である。もともと佐倉にあった順天堂が分かれて、明治6年に下谷練堀町に東京の順天堂が開設された。院長は二代目佐藤尚中である。ところがたちまち手狭となったために、明治8年、湯島の台地に3200坪の土地を得て、新築移転した。当時、個室のある大きな建物は遊郭だけであったため、新病院は遊郭をモデルに建てられたのであった。



明治6年頃の佐藤尚中院長

順天堂大学医学部医史学研究室  
客員教授 酒井シヅ

順天堂大学医学部附属順天堂医院

〒113-8431 文京区本郷3-1-3

TEL: 03-3813-3111 (大代表)

ホームページ:

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

(平成17年9月作成)